

天空に羽ばける



令和5年度日之影中学校だより



1月号

校長

藤田 雅元

明けましておめでとうございます。

いよいよ令和6年がスタートしました。今年1年が生徒にとって、保護者の皆様や地域の皆様方にとって実り多き1年になることをお祈りします。今年も毎月学校だよりを発行し、学校の様子をお伝えします。どうぞよろしくお願ひいたします。

駅伝・ロードレース大会実施！！

12月15日（金）に駅伝・ロードレース大会を行いました。準備運動、選手宣誓の後、チーム全員による意気込みを発表しました。今年のチームは、昨年度同様、全校生徒を縦割りにした5チームで競走しました。そのチーム名は、各チームで考え、「カメレオンとクラムボン」「いい感じ」「東洋大学駅伝部」「たらちゃん‘S」「亮介＝梅田大虎」でした。各チームの個性あふれるパフォーマンスに、笑い声がたくさん聞こえてきました。しっかり体を温めて、ロードレース女子の部から競技が行われました。ロードレース女子の部は、1位馬崎夕姫南さん、2位黒川 萌子さん、3位甲斐 優明さんが入賞しました。ロードレース男子の部では、1位小川 桂さん、2位梅田 瑞碧さん、3位鶴留 鳩人さんが入賞しました。入賞できなかった生徒も、保護者の方々や友達の声援を受けて精一杯走る姿が見られました。最後に駅伝が行われました。スタートしてすぐに大混戦のレース展開となり、どこのチームが勝つか読めないハラハラする展開になりました。たすきをつなぐために、選手のみなさんは一生懸命、全力疾走していました。ゴール付近では、アンカーの選手を全員で迎える姿は、胸があつくなる瞬間でした。また、自己ベストを更新しようと懸命に走り切った生徒、苦手ながらも最後まであきらめずに走り切った生徒、互いの頑張りを褒め称える姿を随所で目にしました。駅伝の部は、「カメレオンとクラムボン」が見事、優勝しました。ロードレース・駅伝大会で応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



【ロードレース大会の様子】

【ロードレース大会の様子】



【駅伝大会でたすきをつなぐ様子】



【駅伝大会でゴールする様子】

2学期終業式を行いました

2学期最後の行事である終業式を行いました。各学年の代表者1名と生徒会役員1名が校長先生との対話による意見発表を行いました。登壇した生徒は、1年生代表 押川 淳平さん 2年生代表 黒田 花暖さん 3年生代表 倉本 夕理亜さん 生徒会代表者 甲斐 文葉さんでした。この1年間で一番印象的だった出来事として、「日本チームがWBCで優勝したこと。」をあげ、その理由として、「大谷翔平選手が大活躍したこと。」をあげてくれました。また、学校行事で一番、印象的だったできごととして、「近未来会議」をあげ、その理由として、「インフルエンザにかかる人が増え、急に役割分担が変わったけれども、臨機応変に対応できた。自分らしい表現ができた。」とあげてくれました。この冬休みに楽しみなこととして「お正月」をあげ、その理由として、「日頃、会えない親戚が日之影に帰省し、会うことが楽しみ。」と答えました。そして最後には、各学年代表者は、学級のみんなにエールを送りました。

校長先生からは、印象的なできごととして、生徒の皆さんのが「ボランティア活動に積極的に参加してくれたこと。」「表現活動に積極的に参加してくれたこと。」をあげました。「2学期は、生徒の皆さんのが様々なことにチャレンジする姿が随所に見受けられました。特に、本番に向か、一生懸命、練習する姿が印象的でした。しかし、練習（準備）したからと言って、必ず成功するとは限りません。大切なことは、チャレンジすることです。成功も失敗もチャレンジした証ですね。その証は、「成長」として一人一人の心に残るはずです。」とメッセージを送りました。最後に、年末・年始に各家庭や各集落で行われる年中行事に参加し、日之影の歴史や伝統を継承する一人として、学校ではできない学びをして欲しい。と締めくくりました。



第14回県市町村対抗駅伝大会

1月8日（月）に県庁前を発着する12区間39.2kmに、3名の選手（2区：菊池風花さん 3区：松本 青龍さん、6区：興梠 真人さん）が出場しました。沿道には多くの応援の方々が見守る中、全力で疾走しました。この日に向け、10月から行われた練習会には、多くの中学生が参加し心身を鍛え上げました。関係者の皆様、ありがとうございました。